

牡獅子かけあいの歌

一、太鼓の糸を、きりりと締めて

ささらでさらりとすりとめよ

二、つくば山、なかはかご山、桜山

花を散らして明日も遊ばんせ

三、じゅうさか、らかから連れてくだった牡獅子をば、

これのお庭で かくしとられた。

四、なにと牡獅子をかくしても 人ごと

すすきを分けてたずねろ

五、風やかすみを吹きはらい

ここで牡獅子にあつた嬉しや

七、国から急ぎもどれと文が来た

早くくにもとの家かえれ

当社の獅子舞は、十月十九日の秋祭に奉納されるならわしである。